



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場会社名 シノブフーズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2903 URL http://www.shinobufoods.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松本 崇志
 問合せ先責任者 (役職名)取締役業務企画本部長 (氏名)上田 往紀 (TEL)06(6477)0113
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日 配当支払開始予定日 平成25年12月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	19,949	△0.4	451	△39.5	469	△39.6	310	△22.7
25年3月期第2四半期	20,033	4.0	746	35.8	776	31.2	402	22.4

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 299百万円(△24.8%) 25年3月期第2四半期 398百万円(23.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	21.80	—
25年3月期第2四半期	26.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	17,726	9,868	55.6
25年3月期	17,956	9,872	55.0

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 9,862百万円 25年3月期 9,869百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.50	—	5.00	9.50
26年3月期	—	5.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,000	△0.1	750	△24.8	800	△24.3	420	△18.3	28.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期連結累計期間より食物残渣等売却収入の会計処理の変更を行っております。

詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	15,000,000	25年3月期	15,970,964
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	1,015,906	25年3月期	1,409,795
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	14,251,705	25年3月期2Q	15,396,961
----------	------------	----------	------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法にもとづく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法にもとづく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済政策への期待から株価が上昇し、円高の是正が進むなか、企業収益が改善されるなど、緩やかな回復の動きが見え始めております。

米飯加工食品業界におきましては、エネルギーコストの増加に加え原材料価格の上昇など、引き続き厳しい経営環境となりました。

こうした状況下、当社グループは、お客様のニーズに添った商品開発に努めるとともに、新規取引先の開拓を進めました。また、モンドセレクション3年連続金賞受賞の「エピ・ムー ミックスサンド」のテレビコマーシャル放映もあり、調理パンは売上を伸ばしたものの、激しい競争のなか、売上高は前年同期をわずかに下回りました。

生産面では、安全・安心な製品をお届けするため、品質・衛生管理の充実をはかりました。一方、ロス削減など徹底したコストダウンに取り組みましたが、岡山工場の操業開始にともなう立ち上げ費用に加え、材料費等コストが上昇しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は199億4千9百万円(前年同期比0.4%減)となり、営業利益は4億5千1百万円(前年同期比39.5%減)、経常利益は4億6千9百万円(前年同期比39.6%減)、四半期純利益は3億1千万円(前年同期比22.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は、売掛金の増加と、固定資産の減少を主因に前連結会計年度末と比較して2億2千9百万円減少し、177億2千6百万円となりました。また、純資産は、四半期純利益3億1千万円を計上する一方、配当金の支払7千2百万円、自己株式の取得2億3千1百万円等により前連結会計年度末と比較して4百万円減少し、98億6千8百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、7億5千8百万円の収入(前年同期比5億9千1百万円収入減)となりました。これは、主として税金等調整前四半期純利益4億9千5百万円および減価償却費3億6千6百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、4億9千5百万円の支出(前年同期比1億1千万円支出増)となりました。これは、主として有形固定資産の取得による支出6億3百万円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、3億1千6百万円の支出(前年同期比5千万円支出減)となりました。これは、主として借入れによる収入6億円、借入金の返済による支出6億1千2百万円および自己株式の取得による支出2億3千1百万円によるものであります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、14億9千7百万円(前年同期比9億7千9百万円減)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年5月8日に発表しました決算短信の通期の連結業績予想から変更は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(食物残渣等売却収入の会計処理の変更)

工場で製品を製造した後に発生する食物残渣等(廃油、パン耳、ダンボール等)の販売収入については、営業外収益として処理しておりましたが、第1四半期連結累計期間より、原則的方法である売上原価から控除する処理に変更しております。

この変更は、当該取引の金額的重要性が増したため、経営成績をより明瞭に表示するために行ったものであります。

当該会計処理の変更は遡及適用され、前第2四半期連結累計期間については遡及適用後の四半期連結財務諸表となっております。

この結果、遡及適用を行う前と比べて、前第2四半期連結累計期間の売上原価が7,701千円減少し、営業利益が同額増加しておりますが、経常利益および税金等調整前四半期純利益には影響ありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,550,374	1,497,463
売掛金	3,677,221	3,915,911
商品及び製品	22,541	22,595
原材料及び貯蔵品	203,227	194,175
その他	235,313	208,142
貸倒引当金	△4,315	△14,646
流動資産合計	5,684,362	5,823,643
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,392,266	3,250,056
土地	6,370,815	6,320,976
その他(純額)	1,501,581	1,409,975
有形固定資産合計	11,264,664	10,981,009
無形固定資産	100,186	92,623
投資その他の資産		
その他	940,790	856,517
貸倒引当金	△33,309	△26,910
投資その他の資産合計	907,480	829,606
固定資産合計	12,272,330	11,903,239
資産合計	17,956,693	17,726,882
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,582,048	2,908,661
短期借入金	866,156	1,238,961
未払金	2,141,986	1,722,853
未払法人税等	257,203	122,927
賞与引当金	239,580	215,528
その他	296,838	331,014
流動負債合計	6,383,814	6,539,946
固定負債		
長期借入金	1,341,985	956,803
退職給付引当金	292,850	296,518
その他	65,265	64,950
固定負債合計	1,700,101	1,318,272
負債合計	8,083,915	7,858,219

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,693,422	4,693,422
資本剰余金	3,958,242	3,658,168
利益剰余金	1,615,659	1,853,600
自己株式	△433,852	△364,795
株主資本合計	9,833,471	9,840,395
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	35,997	21,646
その他の包括利益累計額合計	35,997	21,646
少数株主持分	3,309	6,620
純資産合計	9,872,778	9,868,662
負債純資産合計	17,956,693	17,726,882

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	20,033,340	19,949,034
売上原価	15,679,466	15,828,392
売上総利益	4,353,874	4,120,641
販売費及び一般管理費	3,607,371	3,668,694
営業利益	746,502	451,947
営業外収益		
受取利息	9	11
受取配当金	1,223	2,232
受取賃貸料	23,871	23,671
その他	25,833	10,665
営業外収益合計	50,938	36,582
営業外費用		
支払利息	14,271	11,215
不動産賃貸原価	5,442	5,234
その他	1,513	3,076
営業外費用合計	21,228	19,526
経常利益	776,213	469,002
特別利益		
固定資産売却益	1,424	7,260
投資有価証券売却益	—	25,968
特別利益合計	1,424	33,228
特別損失		
固定資産除却損	17,793	6,839
減損損失	86,466	—
特別損失合計	104,259	6,839
税金等調整前四半期純利益	673,377	495,392
法人税、住民税及び事業税	151,036	118,213
法人税等調整額	120,121	63,120
法人税等合計	271,157	181,334
少数株主損益調整前四半期純利益	402,219	314,058
少数株主利益	—	3,310
四半期純利益	402,219	310,747

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	402,219	314,058
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,814	△14,350
その他の包括利益合計	△3,814	△14,350
四半期包括利益	398,405	299,707
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	398,405	296,397
少数株主に係る四半期包括利益	—	3,310

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	673,377	495,392
減価償却費	346,536	366,009
減損損失	86,466	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△10,859	3,931
賞与引当金の増減額 (△は減少)	24,780	△24,052
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	3,077	3,668
受取利息及び受取配当金	△1,233	△2,244
支払利息	14,271	11,215
固定資産売却損益 (△は益)	△1,424	△7,260
固定資産除却損	17,793	6,839
売上債権の増減額 (△は増加)	△126,500	△238,690
たな卸資産の増減額 (△は増加)	6,046	8,997
仕入債務の増減額 (△は減少)	233,953	326,613
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△25,968
未払消費税等の増減額 (△は減少)	21,637	32,893
その他の資産の増減額 (△は増加)	△20,144	3,399
その他の負債の増減額 (△は減少)	107,985	58,045
小計	1,375,764	1,018,790
利息及び配当金の受取額	1,233	2,244
利息の支払額	△13,497	△10,817
法人税等の支払額	△29,625	△251,333
法人税等の還付額	16,703	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,350,578	758,884
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△347,088	△603,284
有形固定資産の売却による収入	7,495	61,978
無形固定資産の取得による支出	△7,300	△1,380
投資有価証券の取得による支出	△546	△633
投資有価証券の売却による収入	—	53,685
その他の支出	△41,264	△14,695
その他の収入	4,002	8,734
投資活動によるキャッシュ・フロー	△384,700	△495,594

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	600,000
短期借入金の返済による支出	△570,000	△150,000
長期借入れによる収入	900,000	—
長期借入金の返済による支出	△567,376	△462,377
自己株式の取得による支出	△59,433	△231,017
配当金の支払額	△69,889	△72,805
財務活動によるキャッシュ・フロー	△366,699	△316,200
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	599,177	△52,911
現金及び現金同等物の期首残高	1,877,552	1,550,374
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,476,730	1,497,463

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。